

～ 校長・教頭の ～

四方山話

令和4年1月13日

NO、7

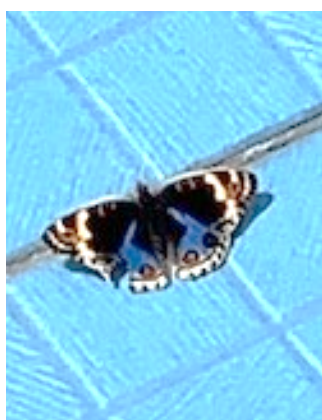


CJS には飼育小屋はありませんが

三野 州豊

日本の学校では特に小学校の場合ですが、飼育小屋というものがありますね。学校に「ウサギ」「イシガメ」「鯉」がいたり、鳥インフルエンザが騒がれるようになってから数は減ってきましたが、「アヒル」「ニワトリ」「インコ」等の鳥類も飼育している学校もあります。皆さんがお住まいだった日本の学校ではいかがだったでしょうか。

さて俳優の妻夫木聡さんが小学校の先生役で、学級全体でブタを育てた映画がありました。「ブタがいた教室」という作品です。クラスが愛情込めて育てたブタを最終的に食べるか食べないかで意見が割れる中で、幼い子どもなりに生命の尊厳について改めて考えるストーリーで実在した話が基になっています。CJS では衛生的にも安全を考えると飼育ということはいませんが、学校の敷地内の様々な生き物と共存！？しています。



廊下を時々闊歩するのは「木登りトカゲ」。10cmほどのものもあれば、尻尾も含めると30cm以上にもなる大物が廊下を横切ります。意外と人間を怖がっていないようで、その気になれば捕まえられそうな気がします。時期にもよりますが「ヤスデ」もよく見ます。一見するとミミズのようにも見えますね。年中飛び回っているのが「トンボ」や「ツバメ」です。また「クブクブ」というのですか。きれいな「蝶」もプールサイドで水浴び！しています。

あと子どもたちはもちろん職員も帰るような時間帯から学校では、けたたましい大きなホイッスルのような音が鳴り響きます。「コウモリ」よけのサイレンです。一度、インドネシアのスタッフが捕獲した物を見たことがありますが、羽を広げたらすごく大きいですね。

実は子どもたちでお世話している生き物もいます。職員室前の水槽には熱帯魚がいます。「ラビドクロミス・カエルレウス」レモンのようなあざやかな黄色い魚です。もう一匹は「スマトラ」です。文字通りスマトラ島に生息する縞模様がきれいな魚です。

2階には理科の勉強のために育てている魚がいます。「グッピー」という熱帯魚です。日本ではメダカの観察が5年生で行われていますがさすがにインドネシアにはいません。その代わりとして先生と子どもたちで育てています。おかげでざっと20～30匹は増えました。どちらもいただいたものです。ありがとうございました。

中には、人間にとって歓迎できない生き物（害虫）もありますが都会の摩天楼とは違い、学校周辺は様々な生き物と共存しています。私たちの方がこの自然の中で過ごさせてもらっています。飼育小屋は必要ありませんね。

